



マイボトルを持ち歩こう！ 今日からできるデコ活！

「デコ活」と聞くと、むずかしそうと感じるかもしれませんが、実は普段の暮らしの中でできる小さな工夫からデコ活を始めることもできます。そのひとつがマイボトルを持ち歩くことです。マイボトルを持ち歩いてペットボトルのごみを減らすと、CO₂の削減につながります。

1か月使うと…



問い合わせ | 環境政策課 ☎025-226-1365

「デコ活」とは？

デコ活とは二酸化炭素を減らす「脱炭素（decarbonization）」の「de」とエコ活動の「エコ」を合わせた言葉で、デコ活を暮らしに取り入れ、より豊かで快適・健康な生活を実現しようという国民運動です。



スーパーマーケットとして すべきことを実直に

原信は、新潟県を中心に、長野県・富山県に67店舗展開しております。2000年に小売業として初めて全事業所でISO14001認証を取得して以来、環境負荷低減に地道に取り組んでまいりました。近年は、スーパーマーケットとして全国初の『ZEB』認証や、エシカル商品※「Hana-well」の開発など、紙・ごみ・電気の削減からより広範な活動へと進化しております。食品廃棄物ではAIを活用した自動発注や他社との連携によるリサイクル、規格外農産物を活用した商品開発を推進しております。容器包装ではバイオマスプラスチックへの切り替えや資源回収拡大を進めております。新潟市の皆様にも環境活動を通じて「原信があってよかった」と感じていただける企業を目指し、歩み続けてまいります。



Hana-well売場



店頭での
資源回収

※エシカル商品…人や社会、環境を意識して作られた商品のこと。



認定事業者一覧は
市HPIに掲載しています

アクシアルリテイリング株式会社
CSR・広報部 環境CSR室
堂前 恵理さん



10月は食品ロス削減月間

食品ロスを削減していくには、一人ひとりが
「もったいない」を意識して行動することが大切です。



問い合わせ | 循環社会推進課 ☎025-226-1391

マイボトル片手に、 潟めぐりしませんか？

「潟」の魅力発信・交流人口拡大に向けて、フォトコンテスト等を開催しています。マイボトル持参で、個性豊かな「潟」をめぐってみませんか。

フォトコンテスト開催中！

湿地都市に暮らしている、わたしたちの
日常を投稿ください！



詳細は潟の特設サイトに
掲載しています

潟をめぐって、
湿地カードを集めよう！

潟を訪れ、
価値を知ってもらうために、
湿地カードを配布
しています！



問い合わせ | 環境政策課 ☎025-226-1359



自治会・町内会などの会長の皆さん

ごみ出しに困っている方を 支援しませんか？

お住いの地域にて、ごみ出しに困っている方はいらっしゃいませんか。新潟市ごみ出し支援事業では、ご高齢の方や障がいのある方でごみ出しが困難な世帯を対象に、ごみ出し支援を行う団体へ支援金を交付しています。団体登録は簡単です。申請はお住いの区役所区民生活課（中央区は窓口サービス課）または市廃棄物対策課で随時受け付けています。
新潟市オンライン申請システム(e-NIIGATA)からの申請も可能です。

申請できる団体

- 自治会・町内会 ●地域コミュニティ協議会 ●地区社会福祉協議会
- その他、老人クラブ、PTAなどの非営利団体

※支援金の交付には、事前に支援団体として市に申請登録が必要です。

問い合わせ | 廃棄物対策課 ☎025-226-1407



たまに出る粗大ごみや
冬の間だけのごみ出しでもOK

自治会・町内会など



活動依頼・
活動費支払い(任意)

協力員
(ごみを運ぶ人)



ごみ出し支援

利用者
(ごみを出す人)



①団体登録申請

②実績報告(1ヶ月ごと)

③支援金

新潟市
廃棄物対策課・
各区役所区民生活課
(中央区は窓口サービス課)

支援金の対象になる支援

「燃やすごみなど」を
利用者の玄関先 から
ごみ集積場 に
搬出した場合



利用者1名につき
1日

150円

「粗大ごみ」を
利用者の家屋等 から
玄関先 に
搬出した場合



利用者1名につき
1日

600円

※ただし、自治会・町内会等で実施している
「集団資源回収は対象外」です。